

1972 年京大理 4 文 3 共通

$$\overrightarrow{PR} = \overrightarrow{PQ} + \overrightarrow{PS} \text{ であるから } b\overrightarrow{PR'} = a\overrightarrow{PQ'} + c\overrightarrow{PS'}$$

$$\overrightarrow{PR} \neq \vec{0} \text{ より } b \neq 0 \text{ であるから } \therefore \overrightarrow{PR'} = \frac{a}{b}\overrightarrow{PQ'} + \frac{c}{b}\overrightarrow{PS'} \text{ ——①}$$

Q', S' が同一辺上にあるとき、 R' も同一辺上にある。
すなわち、 R' は、直線 $Q'S'$ 上の点であるから、①より

$$\frac{a}{b} + \frac{c}{b} = 1 \quad \therefore a + c = b$$

Q', S' が同一辺上にないとき、 R' は P から見て直線 $Q'S'$ より遠い。

$$\text{このとき、①より } \frac{a}{b} + \frac{c}{b} > 1 \quad \therefore a + c > b$$

以上合わせて、 $a + c \geq b$ が成立する。(証明終)

